

講師選定理由

- ・長岡市の地域活性化のために市民一人ひとりがまちづくりに関わることに興味を持ち、そして市民が長岡のまちの魅力を発信してゆくには、実績のある市民団体目線、経営目線を同時に学ぶことが効果的であると考え以下の3名の講師を同時に交えた例会にするために選定しました。

①高田 明(たかた あきら) 株式会社ジャパネットたかたの創業者

1948年11月3日 (66歳)

生誕 日本 長崎県平戸

出身校 大阪経済大学経済学部



生き残るためには変化を創り出す、変化を創造するということが重要。

どんな素晴らしいサービスを作っても、伝えなければその商品は無いことと一緒。

それは伝えるか、伝えないかの差です。

都市と地方の格差が叫ばれている中、長崎県佐世保市に本社がある“ジャパネットたかた”は順調に成長を続けている。

従業員 300 人超で年商 1000 億円(2007 年度は 1161 億円)を稼ぎ出す優良企業である。

“ジャパネットたかた”の強さの秘訣

- ①自社スタジオを完備し、自社スタッフで番組制作をする「自前主義体制」。
- ②テレビ、ラジオ、インターネットなどを駆使した「メディアミックス」の販売戦略。
- ③年間約 50 億円のコスト増になっている「金利・手数料ジャパネット負担」という独創的なビジネスモデル。

高田 明 選定理由

- ①長岡のまちの魅力を全国に発信することと、セールスマンとして物の価値を人に発信することには共通点があると考え、トップセールスマンとしての実績のある高田氏を選定しました。
- ②全国区の知名度があり幅広い世代の集客が見込めます。
- ③伝える事に能力をもっているからできる、今までまちづくりに関心のない市民を振り向かせ発信する機運を高められるのは高田氏しかいないと考えます。